

(1)「人やモノの交流を支える陸海空の交通ネットワークの形成」を図る事業

ア 物流や観光、地域間交流を促進する交通ネットワークの骨格となる道路の整備

高規格道路等の整備により広域道路ネットワークを形成し、県内外の広域交流を促進します。

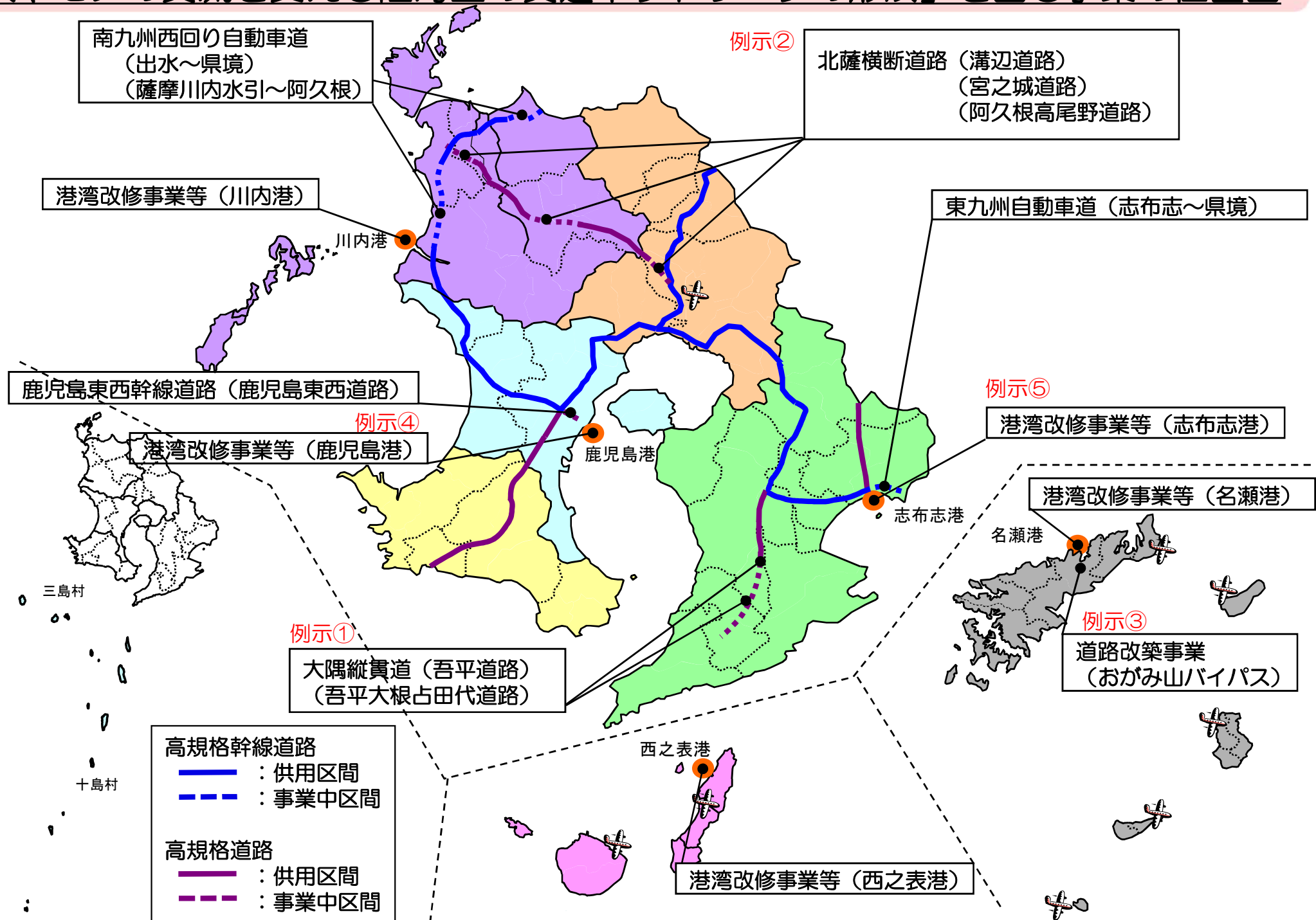
イ 離島幹線道路の整備

種子島および奄美大島を縦貫する国道58号の整備を推進し、地域間の交流・連携強化を促進します。

ウ 国内外の海上輸送ネットワークの拠点となる重要港湾の整備

海上輸送網の拠点として位置付けられている鹿児島港、志布志港、名瀬港等の重要港湾の整備を推進し、国内外の輸送需要の増加や物流システムの変化等に対応するとともに、観光振興や県民の利便性向上を図ります。

「人やモノの交流を支える陸海空の交通ネットワークの形成」を図る事業の位置図



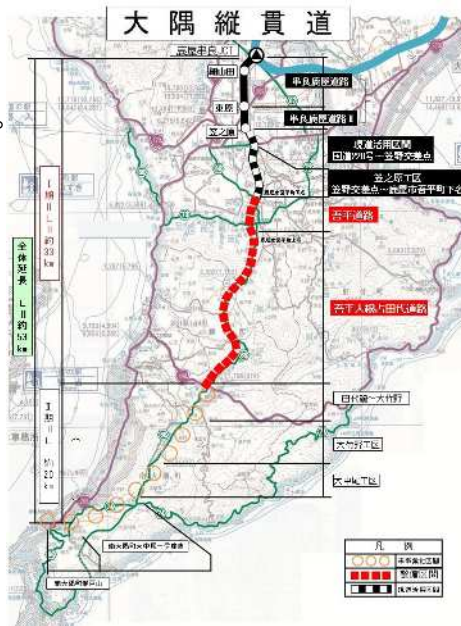
(1)「人やモノの交流を支える陸海空の交通ネットワークの形成」を図る事業

ア 物流や観光、地域間交流を促進する交通ネットワークの骨格となる道路の整備

高規格道路 大隅縦貫道 (吾平道路) (吾平大根占田代道路)

【概 要】

- ◇ 大隅縦貫道は、東九州自動車道の鹿屋串良JCTと連結し、大隅半島を縦断する延長約53kmの高規格道路です。
東九州自動車道と一体となった広域交通ネットワークを形成し、大隅地域の物流や地域間交流の活性化、災害時の緊急輸送道路としての機能確保を目的としています。
- ◇ これまで、「鹿屋串良道路」など、現道活用区間を含め約12.6kmを供用しています。
- ◇ 現在、「吾平道路(4.2km)」,「吾平大根占田代道路(約16km)」の整備を進めています。



【令和7年度の整備目標】

- ・吾平道路は、改良工事、舗装工事を推進しており、令和7年度中に供用を開始する予定です。
- ・吾平大根占田代道路は、測量設計、用地買収及び改良工事を推進する予定です。

道路改築事業

【整備効果】

- 広域交通ネットワークの形成
東九州自動車道と一体となり、災害時や緊急時等においても信頼性の高い広域交通ネットワークの形成を図ります。
- 農畜産物安定供給の支援
大隅地域は畜産業や農業が盛んな地域であり、消費地への安定的な供給を支援します。
- アクセス向上と観光周遊ルート形成による地域活性化支援
県内外から大隅地域へのアクセスを容易にし、大隅地域の観光周遊ルートの形成を図ると共に、観光を軸とした地域活性化を支援します。



(県道鹿屋高山串良線との交差部)



(県道鹿屋吾平佐多線との交差部)

現在整備を進めている「吾平道路」

(1)「人やモノの交流を支える陸海空の交通ネットワークの形成」を図る事業

ア 物流や観光、地域間交流を促進する交通ネットワークの骨格となる道路の整備

高規格道路 北薩横断道路 (溝辺道路、宮之城道路、阿久根高尾野道路)

【概要】

- ◇ 北薩横断道路は、霧島市溝辺町の鹿児島空港からさつま町を經由し、出水地域に至る約64kmの高規格道路です。
北薩地域と鹿児島空港を連結するとともに九州縦貫自動車道や南九州西回り自動車道など一体となって広域交通ネットワークを形成することにより、北薩地域の活性化や産業振興に寄与します。
- ◇ これまで、「北薩空港道路」など5区間の約31kmを供用しています。
- ◇ 現在、「溝辺道路(14km)」,「宮之城道路(10km)」及び「阿久根高尾野道路(9.0km)」の整備を進めています。



【令和7年度の整備目標】

- ・溝辺道路は、改良工事、測量設計及び用地買収を推進する予定です。
- ・宮之城道路は、改良工事、測量設計及び用地買収を推進する予定です。
- ・阿久根高尾野道路は、改良工事、橋梁工事及び用地買収を推進する予定です。

道路改築事業

【整備効果】

●広域交通ネットワークの形成

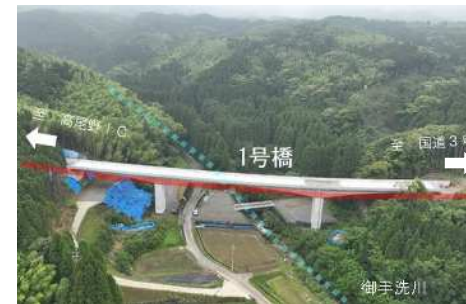
九州縦貫自動車道、南九州西回り自動車道を相互に連結し、災害時や緊急時等においても信頼性の高い広域交通ネットワークの形成を図ります。

●鹿児島空港へのアクセス向上と北薩地域の活性化支援

阿久根・川薩地域の鹿児島空港利用者の利便性向上が期待されます。
また、北薩地域の農水産物や工業生産品等の輸送の効率化が図られ、産業活動活性化が期待されます。

●安全で快適な道路交通の確保

国道504号の現道は、線形不良による交通事故、交通集中による交差点の慢性的な渋滞などが発生していますが、北薩横断道路の整備により、安全で快適な道路交通が確保されます。



(高尾野IC～(仮)野田南IC)



((仮)野田南IC付近)

現在整備を進めている「阿久根高尾野道路」

(1)「人やモノの交流を支える陸海空の交通ネットワークの形成」を図る事業

イ 離島幹線道路の整備

国道58号 おがみ山バイパス

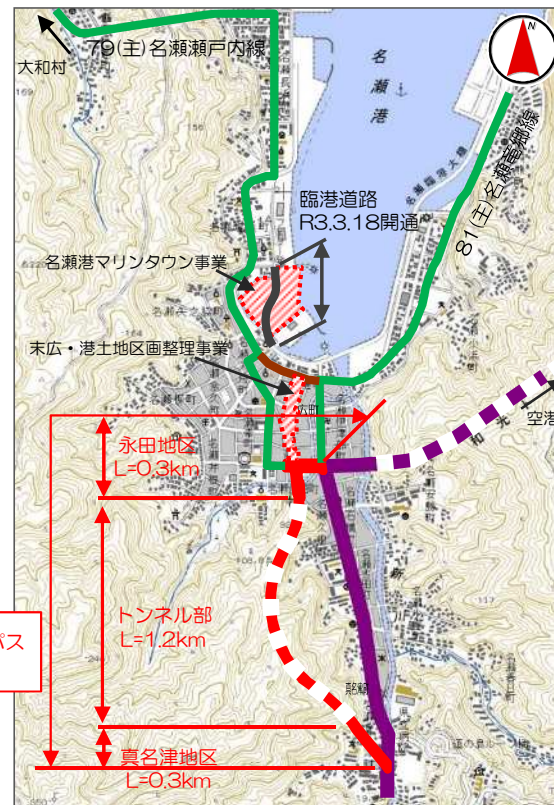
【概 要】

- ◇ 国道58号は、鹿児島市を起点とし、種子島・奄美大島を経由して、沖縄県那覇市に至る幹線道路であり、緊急輸送道路にも指定されています。
- ◇ 奄美市街地は慢性的な交通混雑が続いていることから、混雑を解消するためにバイパス整備を行い、安全で円滑な交通の確保を図ることとしています。

【施工状況】



おがみ山バイパス
L=1.8km



【令和7年度の整備目標】

- ・おがみ山バイパスはトンネル本体工事、用地買収等を推進する予定です。

道路改築事業

【整備効果】

- 交通混雑の緩和
バイパスによる交通量分配により、市街地部の混雑が解消され、中心市街地へのアクセス機能が向上します。
- 交通ネットワークの形成
奄美大島の幹線道路としてのネットワークが形成されます。また、災害時等の避難道路、代替道路が形成されます。

【国道58号現道状況】



市街地部は、特に朝夕のピーク時に交通混雑が発生している。

(1)「人やモノの交流を支える陸海空の交通ネットワークの形成」を図る事業

ウ 国内外の海上輸送ネットワークの拠点となる重要港湾の整備

重要港湾 鹿児島港

港湾改修事業

【概 要】

- ◇ 鹿児島港は、錦江湾のほぼ中央部の薩摩半島側に位置し、大隅半島や離島など県内を結ぶ人流・物流の拠点、また錦江湾や桜島といった雄大な自然を有する国内外の交流拠点として重要な役割を果たしています。
- ◇ 港湾区域は南北約20kmに及び、7つの港区に分かれており、それぞれの港区毎に機能分担が図られています。

【令和7年度の整備目標】

- 官民連携による国際クルーズ拠点の形成に向けて取り組んでいる中央港区（マリンポートかごしま）において、ロイヤル・カリビアン社と連携しながら、クルーズ船の受入環境整備を推進します。
- 港湾物流の円滑化や臨海部の渋滞緩和を図るため、国や鹿児島市と連携を図りながら、臨港道路（鴨池中央港区線）の着実な整備を推進します。

【整備効果】

- マリンポートかごしまにおける新たな岸壁などの整備により、大型クルーズ船が2隻同時に接岸できるようになり、これまで難しかった予約の重複への対応や、22万トン級の大型クルーズ船の寄港も可能となります。
- 臨港道路（鴨池中央港区線）の整備により、港湾物流の円滑化とともに、臨海部やクルーズ船寄港時の交通渋滞の緩和が図られます。



(1)「人やモノの交流を支える陸海空の交通ネットワークの形成」を図る事業

ウ 国内外の海上輸送ネットワークの拠点となる重要港湾の整備

重要港湾 志布志港

港湾改修事業

【概 要】

- ◇ 志布志港は、鹿児島県東部に位置する重要港湾で、国内有数の農畜産地帯である南九州地域への飼料等の供給基地として重要な役割を果たしています。
国内主要港（東京、大阪、那覇他）や中国、台湾、韓国などのアジア地域と定期航路で結ばれ、国内外との物流拠点として発展しているところです。
今後も、コンテナ取扱量の増加や物流の効率化等に対応した、さらなる機能拡充が求められています。
また、令和5年度に全国3例目となる「産直港湾」となったところであり、農林水産物・食品の輸出拡大が図られることが期待されています。

【整備効果】

- 穀物運搬船（7万トン級）の満載接岸が可能となり、輸送コスト削減が図られます。
- 港内静穏度の確保により、利用船舶の安全性と利便性の向上が図られます。
- コールドチェーンが確保され、輸出環境の強化が図られます。



【令和7年度の整備目標】

- 飼料穀物の効率的な輸入に向けた船舶の大型化に対応するため、国際バルク戦略港湾として大水深岸壁等の整備を推進します。
- 港内静穏度向上を図るため、防波堤の整備を推進します。
- 輸出環境の強化を図るため、冷凍・冷蔵施設等の整備を推進します。